

平成23年3月1日

保護者の皆様

室蘭市立東中学校長
中村正志

学校評価アンケート「よりよい学校づくりのために」結果の公表について

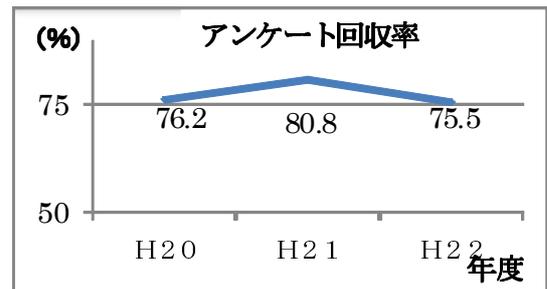
過日、保護者の皆様をお願いして実施いたしました標記の結果について集計結果が出ましたのでお知らせいたします。

229人の在籍生徒の保護者を対象に実施した中、75.5%の回収率でした。

学校では、この結果や多数お寄せいただいたご意見なども参考にして、短期間で修正できるもの、翔陽中学校に引き継ぐものを十分に考慮しながら、よりよい学校づくりに努めて参ります。

今後ともご支援のほど何とぞ宜しくお願い致します。

※ 数値単位は%(パーセント)です。



1. 学校生活のことについて

① 学校に来るのを楽しみにしているか

	保護者	生徒
H20	83.0	74.0
H21	85.2	78.0
H22	85.5	82.6

② 目的を持って登校しているか

	保護者	生徒
H20	68.0	71.0
H21	73.1	75.9
H22	74.6	77.9

③ 教育相談の機会は十分であるか

	保護者	生徒
H20	62.0	63.0
H21	60.1	73.8
H22	63.4	76.5

④ 教職員は生徒のことを一生懸命考えているか

	保護者	生徒
H20	73.0	61.0
H21	75.5	72.2
H22	77.8	78.9

⑤ 東中の生徒で良かったか

	保護者	生徒
H20	79.0	72.0
H21	79.6	79.2
H22	81.7	84.0

どの項目もここ3年間の間で一番良い結果となりました。何と言っても東中の生徒で良かったと思ってくれている生徒、保護者ともに8割を超えたのが我々教職員の喜びです。課題としていました「教育相談の機会」ですが、効率の良い会議の持ち方や授業時数の確保に努めた結果が数字に繋がって嬉しく思っております。

2. 生徒の全体の様子について

① 学校生活での生徒の服装はどうか

	保護者	生徒	教職員
H20	70.0	66.0	29.0
H21	90.4	77.1	68.8
H22	84.9	75.1	58.8

② 時間や交通ルール等のきまりを守っているか

	保護者	生徒	教職員
H20	69.0	64.0	35.0
H21	83.4	76.3	56.3
H22	84.8	81.2	41.2

③ 時と場合に応じた正しい言葉遣いができるか

	保護者	生徒	教職員
H20	66.0	71.0	47.0
H21	83.8	81.1	68.8
H22	81.3	83.5	52.9

④ あいさつができていますか

	保護者	生徒	教職員
H20	65.0	73.0	59.0
H21	79.6	85.3	81.3
H22	81.4	88.3	76.5

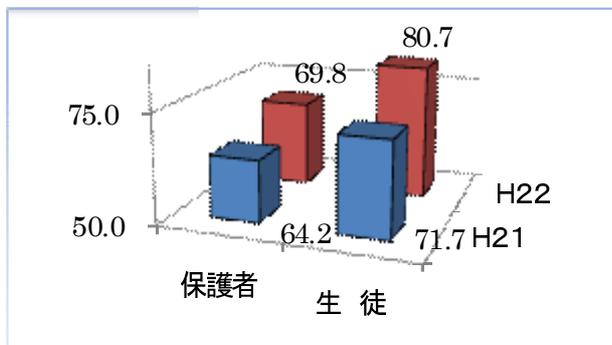
⑤ お互いの気持ちを大切にしているか

	保護者	生徒	教職員
H20	60.0	65.0	35.0
H21	76.0	79.8	62.5
H22	74.6	84.4	58.8

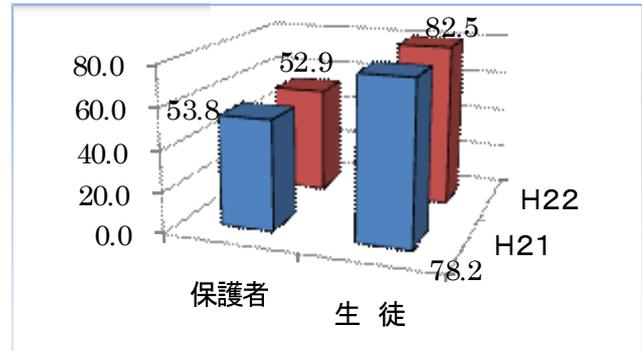
生徒全体の様子については、ある程度高い数値は維持していますが、項目によっては評価が下がっているものもあります。特に「服装」については、三者（保護者・生徒・教職員）ともに評価が下がりました。第一印象は身だしなみで決まる場合もあります。気をつけたいものです。

3. 授業について

① わかりやすい授業か



② 基礎的な学力が身についているか



教師の生命線は授業であるという言葉もあるとおり、評価の中でも非常に重要な位置づけをしております。また、指導と評価の一体化を意識した授業を心がけておりますので、①、②、④、⑤をリンクさせて考えております。基礎的基本的な学習事項の定着を考えた授業づくりの結果は、改善の余地はまだまだあるもののある程度の評価をいただけたと考えております。

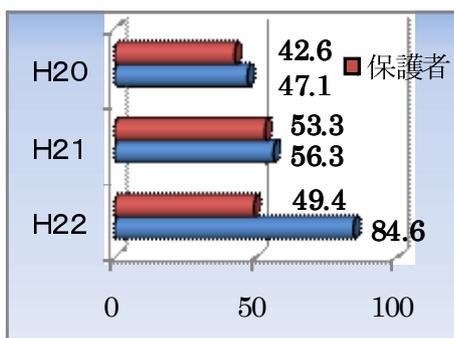
④ 評価方法の説明は十分か

	教職員	保護者	生徒
H20	未実施	43.3	69.4
H21	87.5	58.7	78.6
H22	92.9	68.6	84.3

⑤ 評価・評定は納得できるものか

	教職員	保護者	生徒
H20	未実施	43.3	69.4
H21	87.5	58.7	78.6
H22	92.9	68.6	84.3

③ 家庭学習の習慣が身についているか



基礎的な学力を身につけさせるために、今年度は家庭学習の定着に取り組みました。すぐに結果に結びつくことはないと思いますが、継続して取り組んでいきたいと考えております。

⑥ 宿題に取り組んでいるか

	生徒
H20	66.0
H21	82.7
H22	79.7

⑦ 復習をしているか

	生徒
H21	61.9
H22	63.7

⑧ 予習をしているか

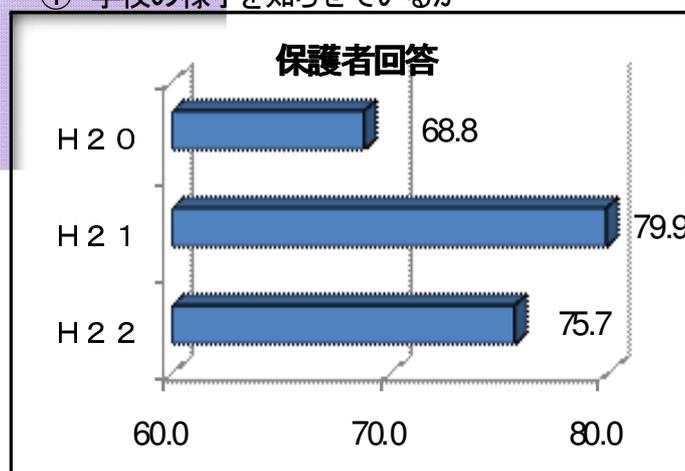
	生徒
H21	51.3
H22	52.8

昨年度、今年度と宿題に取り組む生徒が8割程度になってきました。宿題については、賛否両論ありますが、家庭で学習する習慣を確立するためには、必要であると考えております。ご家庭でも「今日は宿題あるの？」などのお話を夕飯時にでもお話していただくと幸いです。

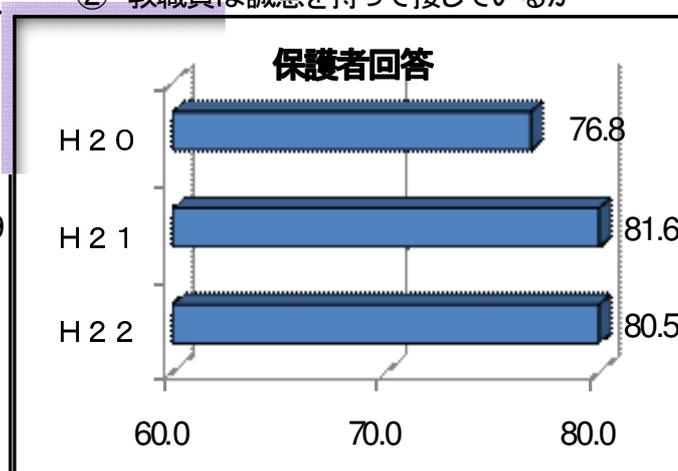
復習につきましては、学力を定着させるためには欠かせないものという観点から、全ての生徒に取り組んでいただきたいものです。授業でも復習の時間をなるべく確保していきたいのですが、そればかりに時間をとることができないのが現実であり、是非、家庭にお願いしたいところです。

4. 家庭との連携について

① 学校の様子を知らせているか



② 教職員は誠意を持って接しているか



③ 行事に対するの参加工夫がなされているか

	教職員	保護者
H20	未実施	64.1
H21	81.3	76.5
H22	92.3	68.9

「家庭との連携」は学校経営の重要な要素であります。開かれた学校づくりをめざし、今後とも誠意を持って学校の様子をお知らせしていきたいと思っております。ご家庭の方でも些細なことでも構いませんので学校に対して情報発信していただければ幸いです。

結果の見方について

中心化傾向(評定が真ん中に寄る)を避けるために4段階評定(A, B, C, D)にしましたが、それを肯定(A, B)と否定(C, D)に分け、肯定分を掲載しました。一概には言えませんが「肯定」と記したものが低い項目については、特に早い段階で善後策を検討していくつもりです。

主に他年度との比較という形で掲載しました。対象者もかわっていますので単純比較はできませんが、大まかな傾向はつかめるのではないかと考えております。

(裏面に記述の部分を掲載しておりますのでご参照ください)

東中学校生徒の印象について

良い評価	その他	良くない評価
挨拶がよい 上級生が優しくそう 素直な子たち まじめ 男女共に仲が良い 礼儀正しい 元気 明るい 素直 交通ルールをきちんと守る 頑張屋	※ 言葉遣いの良い子と悪い子がはっきりわかれている ※ 校内と校外で挨拶に差がある ※ 学習面で意識に温度差 ※ 落ち着きのある生徒とそうでない生徒の差が大きい	挨拶ができない ジャージ登校 服装が乱れている 学力が低い 言葉遣いが悪い 相手を思いやる気持ちが不足 裏表のある子が多い 服装, 頭髪 積極性が足りない 幼い 場に応じた文章が書けない

よりよい学校をつくるために

- ・先生と生徒がもっともっと交流（会話も）がもてる環境になることを強く望む。
- ・担任と保護者との会話を増やす。（些細なことでの連絡も含めて）
- ・学校の様子をこまめに知らせる。（学級通信など）
- ・制服登校にするべき！（多数）
- ・生徒、先生に限らず相手の立場にたって考えられる様、一度「認める」ことから始める。
- ・もっと保護者の方々が学校での役員を引き受けたり行事でのお手伝いなど協力してほしい。
- ・部活動の増加、学力向上の為の居残り等、基礎から教えて頂ければ、勉強も楽しくなる。
- ・学力向上（多数）
- ・保護者は子どもとほどよい距離を保ち見守っていく。
- ・子どもの良いところを見つけ誉めて欲しい。（怒られた時も受け止められるようになる）
- ・クラス全員で意見交換のできる場（機会）を増やす。
- ・生徒たちが入室しやすい職員室づくり
- ・校則にはない暗黙の上下関係（服装）の撤廃
- ・学校行事に保護者が参加しやすいような工夫
- ・統合後の専用バスについて … 多種多様なご意見
- ・今年から毎週家庭学習に印を押していますが、新しい取り組みをしているのだと分かりました。良い事ですが、週一回ではなく回数を増やして欲しいです。お手数だとは思いますが。
- ・家庭学習を熱心にみてくださる先生のおかげで子どものその教科に取り組む姿勢が変わるのが手に取るようにわかりました。

※海陽小からの新しい学校でヌクヌク過ごしていた子どもに、東中の私達親の時代と同じ環境で一年間でも過ごさせて良かったと思います。（冬は寒いのは当たり前でしたよ。）

保護者の方々による学校評価を終えて

生徒や保護者の考え、そして地域社会の考えを真摯に受け止め、よく分析・検討を加えて、残りの期間で改善できるもの、翔陽中学校の教育活動充実に繋げるものに整理して、よりよい方向に進めていくつもりですので今後ともよろしくお願い致します。